令和5年度岩手県社会福祉研修実施計画

研修区分		開催月日	研修項目	目　的	対象者	定員（1回当たり）	研修テーマ	講師
行政職員	1	5/22(月)	福祉行政職員初任者研修	○福祉行政職員として求められる姿と実践を理解、基本姿勢及び業務遂行における能力の修得、社会福祉に関する基礎的な知識を広く理解することを目的とする。	県、市町村福祉担当新任職員	80人	行政機構の組織や分野の枠を越えて、福祉の基本理念と倫理、地域における福祉行政のあり方と役割（責任）を包括的に学ぶとともに福祉行政職の専門性、キャリア形成についての理解を深める。	岩手県立大学 客員教授　齋藤 昭彦 いわき市役所 地域医療課 猪狩 僚
	2	7/10(月) ｜ 7/11(火)	少人数演習（障がい）	○各分野（障がい・児童・高齢・地域）における課題認識と制度の理解等について修得する。		25人	障がい福祉分野における福祉実践と福祉行政の役割等（地域自立支援協議会の運営を含む）を理解し、具体的な業務実践の手法を学ぶ。	社会福祉法人 岩手更生会 業務執行理事　細田 重憲 社会福祉法人 いちご会 理事　大信田 康統 現代アート作家　松嶺 貴幸 社会福祉法人 花巻ふれあいの里 福祉会こぶし相談室 相談支援専門員　菅野 充 社会福祉法人 若竹会 新たな郷わかたけ こども部門らいず 所長　高屋敷 大助 岩手県自閉症協会会長 小川 博敬
	3	7/31(月) ｜ 8/1(火)	少人数演習（児童）			25人	子ども･家庭福祉における福祉実践と福祉行政の役割等（子ども・子育て新制度の構築など）を理解し、具体的な業務実践の手法を学ぶ。	流通科学大学 人間社会学部 名誉教授 日本医療大学通信教育部 総合福祉学部 特任教授 加藤 曜子 同志社大学 心理学部 客員教授　八木 安理子
	4	6/26(月)	少人数演習（高齢）			25人	高齢者福祉領域における福祉実践と福祉行政の役割等（地域包括ケアシステムの構築を含む）を理解し、具体的な業務実践の手法を学ぶ。	横須賀市役所 福祉部 福祉専門官　北見 万幸 有限会社ウィルビー 代表取締役　志村 尚一 矢巾地域包括支援センター 所長　吉田 均
	5	6/12(月) ｜ 6/13(火)	少人数演習（地域）			25人	地域を基盤にした福祉の推進（地域福祉、生活困窮者支援を含む）においての福祉実践と福祉行政の役割等を理解し具体的な業務実践の手法を学ぶ。	東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授　石塚 裕子 NPO法人いわてグリーフサポート 佐々木 善規 社会福祉法人釜石市社会福祉協議会 地域福祉課長兼副センター長 菊池 亮

令和5年度岩手県社会福祉研修実施計画

研修区分		開催月日	研修項目	目　的	対象者	定員（1回当たり）	研修テーマ	講師
社会福祉従事者研修	6	9/25(月) ｜ 9/26(火)	社会福祉法人役員研修	○施設の福祉機能を高めるために必要な専門的知識及び方法・技術を修得し、より質の高い運営と実践の能力を養成する。	社会福祉法人の理事、監事、施設長等	30人	基本理念の理解に加え、組織課題の解決に向けた考え方を学ぶ。また、社会福祉法人の改革を踏まえた「今後の社会福祉法人」のあり方を構想し、実現していくために主体的に取り組んでいく能力を養うことを目指す。組織運営と組織課題の解決に向けた具体的な考え方・手法を学ぶことを目的に少人数演習を実施する。	社会福祉法人　若竹会 常務理事　菊池 俊則 社会福祉法人　誠友会 理事長　苫米地 義之
	7	10/2(月)	ファシリテーション研修	○国の法改正や社会情勢の変化に伴う喫緊課題である内容について理解する。	行政職員、社会福祉法人職員、NPO職員等	45人	福祉の現場で役立つ多職種間の意思決定プロセス（ファシリテーション）を学ぶ（講義・演習）。	NPO法人未来をつくるkaigoカフェ 代表　高瀬 比左子
特定課題研修	8	8/23(水) ｜ 8/24(木)	相談支援研修		行政職員、社会福祉法人職員、NPO職員等	45人	相談支援を専門としている職種を対象として、多様な課題を抱える要支援者への理解や他職種との連携など、支援の実践的な手法を学ぶ。	高野山大学 文学部 教育学科 准教授　溝渕　淳
	9	10/27(金)	社会福祉コーチング研修		行政職員、社会福祉法人職員、NPO職員等	45人	自己啓発・組織活性化に向けてコーチングスキルを専門的に学ぶ。	Coaching Office 平野 順子 東北福祉大学 総合福祉学部 准教授　佐藤 伊知子
	10	9/14(木)	コミュニティワーク研修		行政職員、社会福祉法人職員、NPO職員等	25人	地域における住民福祉活動やボランティア活動等地域福祉資源を豊富化するための基本視点と手法を知る。	東北福祉大学　総合福祉学部 教授　都築 光一
	11	9/5(火)	苦情相談・解決研修		行政職員、社会福祉法人職員、NPO職員等	25人	住民、施設利用者の立場に立ち、自組織や自治体に何を望んでいるかを考えることの重要性を理解した上で、具体的な苦情相談・解決方法を、法的な視点と実践的な手法等から学ぶ。	岩手県弁護士会 会長　山﨑 哲雄 岩手県立大学社会福祉学部 教授　宮城 好郎